

講義名	キャリア基礎論					授業形態	
担当教員	前川 明	開講期・曜日・時限	前期 木曜日 2 時限				
		単位数	2	履修開始年次	2 年生	ナンバリング・コード	CAR220

主題と概要
受講生は変化する日本の労働市場において、多様化する大学生の進路について学ぶ。その多様化する進路を自ら選択できるように、実社会の事例を取り上げることで将来をイメージしていく。就職だけでなく人生全体を考え、自らの夢に向かうために、社会の現実と自己を照らし合わせて自分の目標を明確にし、新たな自分を創り上げていくことを目的とする。

到達目標
・日本の労働市場を知ることと大学生の就職環境について説明することができる。 ・業界や職種などの違い、働き方（ワークスタイル）を理解し、自分の希望する仕事の絞り込みができる。 ・社会が求める人材像と能力を知ることと将来のキャリアに向けて学生時代の目標設定ができ、その旨得プロセスを計画して、充実した学生生活を過ごせる。

提出課題
・毎回授業のミニレポート ・課題レポート（1回） ・企業で求められる基礎能力（筆記試験）の小テスト ・期末レポート
課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法
課題（レポートや小テスト等）を提出した次の授業で、課題の全体講評を実施します。また、毎回の授業で提出するミニレポートについてはクリッカー（Respon）を使用し、次の授業の冒頭で、前回授業のミニレポートの内容（感想、質問）を紹介し、必要に応じて、解説、回答を行います。

評価の基準
・毎回の授業に関連してのミニレポートの作成（45点） ・課題レポート（宿題）（10点） ・企業で求められる基礎能力（筆記試験）の小テスト（10点） ・期末レポート（35点） 期末レポートの提出のない場合は単位認定しませんが、必ず期末レポートの提出をお願いします。 それぞれの課題は期限内の提出、内容、記入量（指定された文字数以上）を基に評価するため、提出しただけでは評価しませんので、注意してください。

履修にあたっての注意・助言他
・この授業はいずれ社会に出て行くための練習の場でもあるため、社会生活を送る上で必要なルールやマナー（時間を守る、私語を慎む等）を守って出席してください。 ・授業で紹介する参考文献を読むことが授業内容を理解する上で非常に役立ちます。 ・特に先輩達の就職活動について指導されるニュースについては出来るだけチェックしてください。 ・提出課題（課題レポートなど）は必ず提出してください。

教科書
.使用しない.
参考図書
.なし.

その他
毎回の授業に使用する資料は配布します。また、参考文献は授業内で紹介します。

授業計画
1 授業概要説明 < 予習 > シラバス、特に主題と概要、到達目標を事前に確認すること。キャリアに関する内容について、インターネットや本学図書館などを利用し、下調べしておくこと。（120分） < 復習 > 講義内容を整理すること。また、講義内容に関連するニュースや書籍を調べて理解を深めること。（120分） 2 大学生の進路 < 予習 > 大学生の進路に関する内容について、テレビ、インターネットのニュース、本学図書館などを利用し、下調べしておくこと。（120分） < 復習 > 講義内容を整理すること。また、講義内容に関連するニュースや書籍を調べて理解を深めること。（120分） 3 卒業後の人生設計 < 予習 > 人生設計に関する内容について、テレビ、インターネットのニュース、本学図書館などを利用し、下調べしておくこと。（120分） < 復習 > 講義内容を整理すること。また、講義内容に関連するニュースや書籍を調べて理解を深めること。（120分） 4 就職と転職 < 予習 > 日本の雇用市場に関する内容について、テレビ、インターネットのニュース、本学図書館などを利用し、下調べしておくこと。（120分） < 復習 > 講義内容を整理すること。また、講義内容に関連するニュースや書籍を調べて理解を深めること。（120分） 5 働き方研究 - 企業で働く - < 予習 > 民間企業で働くことについて、テレビ、インターネットのニュース、本学図書館などを利用し、下調べしておくこと。（120分） < 復習 > 講義内容を整理すること。また、講義内容に関連するニュースや書籍を調べて理解を深めること。（120分） 6 働き方研究 - 公務員として働く - < 予習 > 公務員として働くことについて、テレビ、インターネットのニュース、本学図書館などを利用し、下調べしておくこと。（120分） < 復習 > 講義内容を整理すること。また、講義内容に関連するニュースや書籍を調べて理解を深めること。（120分） 7 働き方研究 - 独立して働く - < 予習 > 独立（起業）して働くことについて、テレビ、インターネットのニュース、本学図書館などを利用し、下調べしておくこと。（120分） < 復習 > 講義内容を整理すること。また、講義内容に関連するニュースや書籍を調べて理解を深めること。（120分） 8 職種研究 - 営業・販売の仕事 - < 予習 > 営業職として働くことについて、テレビ、インターネットのニュース、本学図書館などを利用し、下調べしておくこと。（120分） < 復習 > 講義内容を整理すること。また、講義内容に関連するニュースや書籍を調べて理解を深めること。（120分） 9 職種研究 - 物を作る仕事 - < 予習 > 製造業、技術職として働くことについて、テレビ、インターネットのニュース、本学図書館などを利用し、下調べしておくこと。（120分） < 復習 > 講義内容を整理すること。また、講義内容に関連するニュースや書籍を調べて理解を深めること。（120分） 10 職種研究 - 管理する仕事 - < 予習 > 管理部門（総務、人事、経理）で働くことについて、テレビ、インターネットのニュース、本学図書館などを利用し、下調べしておくこと。（120分） < 復習 > 講義内容を整理すること。また、講義内容に関連するニュースや書籍を調べて理解を深めること。（120分） 11 社会人のコミュニケーション < 予習 > 社会人求められるコミュニケーション能力について、インターネット、本学図書館などを利用し、下調べしておくこと。（120分） < 復習 > 講義内容を整理すること。また、講義内容を実践できる場面を考えておくこと。（120分） 12 社会で求められる基礎能力 < 予習 > 就職試験で課せられる筆記試験について、インターネット、本学図書館などを利用し、下調べしておくこと。（120分） < 復習 > 講義内容を整理すること。また、希望進路により課せられる試験の違いを調べておくこと。（120分） 13 社会で求められる基礎能力 < 予習 > 就職試験で課せられる筆記試験について、インターネット、本学図書館などを利用し、下調べしておくこと。（120分） < 復習 > 講義内容を整理すること。また、希望進路により課せられる試験の違いを調べておくこと。（120分） 14 就職活動の準備 < 予習 > 日本の雇用市場（新卒採用）に関する内容について、テレビ、インターネットのニュース、本学図書館などを利用し、下調べしておくこと。（120分） < 復習 > 講義内容を整理すること。また、講義内容に関連するニュースや書籍を調べて理解を深めること。（120分） 15 まとめ

授業形態（アクティブ・ラーニング）	
ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（Aし型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連
当該科目は主題と概要でもすでに記載しているが、多様化する進路を自ら選択できるように、実社会の事例を取り上げることで将来をイメージしていくことを主眼とした 授業であり、「働く目的と仕事観の醸成、自身の適性と適職探し、職種と業界の特性分析等を体系的に行う」というキャリア科目のCPとも合致していると考える。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述
授業中での疑問や毎回授業のミニレポートはクリッカー（Respon）を使用し、授業中の教員からの設問についてはリアルタイムで意見の解説を行い、授業最後に回答するミニレポートについては次の授業の冒頭で、前回授業のミニレポートの内容（感想、質問）を紹介し、必要に応じて、解説、回答を行います。

実務経験の有無及び活用
実務経験あり 小売業での販売職（3年）、洋菓子メーカーでの人事（採用・教育）（5年）を経て、その後、20年間、キャリア教育の講師、就職アドバイザーとして大学生の就職支援、キャリア教育、転職者の面接指導、面接のセミナー、企業の採用支援（面接代行）に従事している。その経験を生かして、大学での学びや大学生活（課外活動など）での経験が、どのように社会で役に立つのかを実例を交えて解説を行います。

備考